

様式第1号（第5条関係）

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成26年10月24日

和泉市長 殿

団体名 信太の森芸能祭実行委員会
代表者名 山口 正 和
所在地 和泉市王子町
電話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 信太の森芸能祭
2. 事業の概要 地域の伝承「葛の葉伝説」を信太の森歌舞伎、歌舞伎こども教室が公演し、市内の葛の葉ゆかりの伝統芸能と共に郷土の伝承文化を全国に発信し交流の輪を広げる。又、地元の創作太鼓や三味線、コーラスグループの発表など観客と一緒になって芸能祭を盛り上げ、地域の活性化につなげる。
3. 事業費総額 1,010,000 円
(うち、対象経費 897,000 円)
4. 交付申請額 400,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(使用します)
6. 添付書類
 - (1) 団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
 - (3) 事業計画書（様式第3号）
 - (4) 収支予算書（様式第4号）
 - (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団 体 概 要 調 書

フリガナ	シノダノモリゲイノウサイジッコウインカイ		
団体名	信太の森芸能祭実行委員会		
団体の目的	信太の地に伝わる「葛の葉伝説」を歌舞伎で公演しようと「信太の森歌舞伎」一座を立上げ、伝承の地に住む誇りと夢やロマンを芝居をつうじて表すとともに、郷土の芸能として全国に発信することを目的としている。		
市内事務所の所在地	〒594- 和泉市王子町 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話		FAX
フリガナ	ヤマグチマサカズ		
代表者氏名	山 口 正 和		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ オカダタイチ 岡 田 太 一		電 話 FAX
設 立 年 月	平成17年6月	主な活動地域	和泉市王子町
会報等の発行	㊦ (2 回発行) ・ 無	会員数	250人
メールアドレス			
ホームページ	http:// 信太の森ふるさと館		
主な事業内容	信太の森芸能祭は、「葛の葉伝説」を歌舞伎で公演するとともに、地元で活躍する太鼓、尺八、コーラスグループ等を交え開催している。また、この伝説が全国に神楽・地芝居・獅子舞・人形浄瑠璃等として伝承されていることから各地と伝統文化交流の輪を広げている。		
主な活動の実績	過去9回芸能祭等として開催しており、昨年は「信太の森歌舞伎こども教室」が三代目市川箱登羅作の「葛の葉物語」の「葛の葉子別れの場」と「山門五三桐」演じた。伝統芸能の交流として人形劇団クラルテが「葛の葉子別れの段」演じ葛の葉子別れの競演を行った。また、江州音頭で「小栗判官物語女今川実動記」や地元のコーラスグループ・狐太鼓・尺八・よさこい等により盛大に開催できた。		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)
	24年	特に無し	0円
	25年	特に無し	0円
	26年	特に無し	0円

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	信太の森芸能祭
事業の必要性 *別紙添付可	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 和泉市北部の信太の森を舞台に語られてきた「葛の葉伝説」の伝承地にふさわしい地域の芸能を育てたいという思いから平成17年に「信太の森歌舞伎一座」を立ち上げ、平成18年には和泉市内の小・中学校の子ども達に呼びかけ「信太の森歌舞伎こども教室」を開講した。 芸能祭も回数を重ねるごとに「葛の葉伝説」も徐々に伝わっているが、まだまだ認知度が低いことから、こども歌舞伎をとおして広めていくこととしている。 こども歌舞伎への参加については、門戸を広げるため毎年応募方法をとっているのですが、参加人数に変動があるのが難点であり26年度は14名と少なかった。27年度はさらに少子化やこども歌舞伎離れが見られる中如何に参加者を確保することが最大の課題となっている。 これからも先輩から後輩へとうまく引き継がれ、将来にわたってこの伝統文化を継承していくためには、子ども達が積極的に参加できる方法を検討する。 また、支援スタッフの充実を図ることが課題の一つである。 （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果） 信太の地に伝わる「葛の葉伝説」を、全国に発信することで和泉の伝統芸能をより多くの方に周知したい。 また、歌舞伎の役者も子どもが主になって演じることから、より多くの子ども達にも参加を呼びかけ、和泉の伝統文化である「葛の葉伝説」に関心を持ってもらい、将来の担い手になってもらえればと思う。
事業内容 *別紙添付可	（主な対象者） 和泉市民をはじめ近郊の市民（他県からの観客もある） （事業実施期間） 平成27年11月8日（日） （事業実施場所） 鶴山台南小学校体育館 （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 歌舞伎こども教室の生徒確保に苦慮していることから、

	幸小・信太小・鶴山台南小・鶴山台北小の先生方の協力を要請し、積極的に歌舞伎のPRに努め、より多くの子どもに参加してもらえるよう、努めたいと考えている。	
事業スケジュール	時期 (月)	内容
	4月	実行委員会の役員選出 実行委員会の開催 (出演団体・演目等の検討)
	5月	広報いずみに役者等の募集と同時に幸小・信太小・鶴山台南小・北小に募集案内を持参し募集の依頼を行う。
	6月末 7月	信太の森歌舞伎子ども教室を開校 信太の森歌舞伎子ども教室は開催日までの毎週土曜日の午後稽古を行う。 (15～17回)
	7月 4～11月	出演団体との打ち合わせ その都度実行委員会を開催する。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 信太の森芸能祭

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	400,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	300,000	企業からの後援会会費
	290,000	個人からの後援会会費
	20,000	カンパ
自主財源		
合 計	1,010,000	

2. 【支 出】

(単位：円)

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	350,000	講師謝礼等
旅費	50,000	葛の葉ゆかりの地の団体招請
消耗品費	10,000	事務消耗品
食料費	120,000	昼食・お茶等（内3万円申請）
印刷製本費	90,000	ポスター・チラシ等印刷代
役務費	5,000	広報誌等の送付
委託料	240,000	ビデオ撮影・音響設備一式・
使用料及び賃借料	60,000	カツラ使用代金・レンタカー使用代金
原材料費	32,000	衣装および大・小道具材料費
雑費	53,000	記念品代（内3万円申請）
備品費(対象経費)	0	
備品費(対象外経費)	0	
合 計	1,010,000	
対象経費	897,000	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(☒ はい ・ いいえ)

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

- ・ 申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

＊個人歌舞伎後援会会員の掘り起こしや企業（団体）会員の支援要請を行う。

＊演目の内容等を検討する。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。